

2 陳情第 19 号

2 陳情 第 19 号	新型コロナウイルスの感染拡大を防止し区民の命とくらしを守るためにPCR検査の拡大を求める陳情
付託委員会	福祉健康委員会
受理及び付託 年 月 日	令和2年11月24日受理、令和2年12月1日付託
陳情者	新宿区大久保 _____ _____ 代表世話人 _____

( 要 旨 )

- 1 医療機関、介護施設、福祉施設、保育園・幼稚園、学校など、集団感染等のリスクが高い施設・事業所に勤務する職員、出入り業者に対して定期的なPCR検査を行ってください。
- 2 感染者がでた施設、事業所については必要に応じて、各施設・事業所の職員および施設利用者全員を対象にした検査をして下さい。

( 理 由 )

去る10月27日、同趣旨の要望署名1, 153筆を新たに吉住健一区長に提出しました。これで提出した署名は4, 132筆になりました。

新宿区は11月21日時点で3, 338人の新型コロナウイルスの感染者が発生しています。これは東京都内では最も多い感染者です。2番目に多い世田谷区でも感染者数が人口およそ92万人に対して3, 046人であり、このことから新宿区の感染者の割合は突出しています。しかも、11月の感染者数は10月を大きく上回り、感染拡大が区民の健康や職場の環境、飲食業を筆頭に各業種の経済活動にも影響を及ぼし、区民のくらしにも大きな不安を与えています。私たちは、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、国・都・区に協力して、三密をさける、マスク着用、手指消毒、外出や活動自粛、休業など、これまで想像できなかった生活をしています。

新宿区は、歌舞伎町のホストクラブやキャバクラなど夜の接客業にPCR検査を集団的に行う、診療所での唾液によるPCR検査への助成、介護施設、障害者施設で働くみなさんへのPCR検査の実施など対策を行っています。

しかし、感染は新宿区が公表する区役所の職場や区内の保育園・学童クラブ、小学校・中学校だけでなく、コンビニエンスストアや商業施設など身近でかつ、様々な業種の事業所、企業に広がっています。また家庭内感染も拡大しておりもはや誰でも感染しうる状況になっています。

世田谷区・豊島区・江戸川区・千代田区など他区でもPCR検査拡大の取り組みが始まっています。新宿区でも、感染拡大を防ぎ区民の命を守るため、安心して経済活動をすすめるためにもPCR検査の抜本拡充を陳情いたします。